

マッシー川口の

from New York

「シリコンアレーには
チャンスが転がっている!」の巻

ハロー、だんだん蒸し暑くなって来るこの季節、お元気にやってみますか? こちらもきょうは38度の気温でvery hotよ。



アナタなら、「シリコンアレー」って言うのがすぐわかるよね。ニューヨークのインターネットやPC関連の会社が集まった地域の総称で、西側の「シリコンバレー」に対する言い方。先週「シリコンアレーは今」というニュース番組用の取材コーディネイトをしたから、おもしろいネタを拾ってきたよ。実はどこまでがシリコンアレーなのか、はっきりしないのよね。「シリコンアレーは42丁目から南のエリア」と言う人もいれば、「マンハッタンの真ん中のソーホーとユニオンスクエアの間」という意見や「ニューヨークそのものがシリコンアレーだよ」との発言もあるのよ。しかもメディアによっては、ニュージャージー州の会社までシリコンアレーのカテゴリーに入っていたりするから混乱するのよね。

ま、それはそれとして、今回一番印象に残ったのは、「Techspace」(www.techspace.com)というビルのワンフロアなの。マンハッタンの南側の11丁目とユニバーシティプレイスにあるんだけど、ここはインターネットをはじめとしたハイテク企業と言われる会社を、1人でゼロから始められるという貴重な場所なの。広いフロアは自由自在の仕切りができるようになっていて、1人1か月500ドルから新しいハイテクビジネスをスタートできるというわけ。「T1」は1ライン50ドル(1か月)で引けるのよ! 1か月分のセキュリティディジット(敷金)を払えば、1人のオフィスも簡単にできるというわけ。日本では信じられないよね。

細い廊下の両側には「COM」とか「NET」なんていう会社名が、所狭しと30社ほど並ぶ。従業員1人も入れて113人の名前があったよ。学生の仲間を出資して、インデペンデントの短編映画をインターネット上で配給する「Shortbuzz Dot Com」(www.shortbuzz.com)や、元テニスのコーチが始めたファイナンシャル会社、「Strategic Domain Inc.」(www.strategicdomain.com)など、これこそまさにシリコン横丁!! っていう感じ。(「アレー」の意味は横丁だもんね)

こういうコアな場所があるからこそ、ニューヨークのハイテク会社は成功を夢見て気軽に商売をスタートできるわけだね。同じ分野のオフィスが1か所に集合していることで、コミュニケーションのパワーが高まるのが非常に大事なのだとこの人は皆口を揃えて言

カワグチ マサヨ

ニューヨーク在住のフリージャーナリスト。テレビやラジオでニューヨークからのレポートを送っている。ほかにコナミの人気ゲーム「ときめきメモリアル」の片桐彩子役(声優)としても活躍。
http://members.tripod.com/~masshy/



うのよ。天窓から太陽の光が注ぎザンルームのように明るいフロアには、各社の打ち合わせができる会議ルーム、カフェテリアなども完備され、まさに理想の働き場所よね。こない日環境で仕事ができるとあって、現在200社も空きを待っているんですって。^;^)

さて、このホームページの「New York」をクリックして写真を見たら、ハイテクのイメージがまったくないからビックリすると思うよ。壁はぐるりと「木」で覆われていて、奥に赤いカーテンで隠しているものがあり。何かと思えばコピー機だったの。ここでは、文明の利器には、カバーがかけられ、あくまでも自然な気持ち持を大事にしようというコンセプトを形に表しているそうよ。

その中の会社で今回インタビューしたのは、デジタル著作権のマネジメント会社「Reciprocal」(www.reciprocal.com)の副社長のエバン氏。オフィスは跳めのい部屋でマンハッタンビューが美しい。これからのデジタル時代に先駆けて、いち早く著作権管理を手がけて成功している会社よ。いいところに目を付けているわね。ここ以外の会社では、インターネット広告代理店で年間8,000万ドル以上の売り上げに成功している「ダブルクリック」(www.doubleclick.com) インターネット上でブロードキャストしている「Pseudo program inc.」(www.pseudo.com)、ゲームを中心にあらゆるコンテンツを制作している「The Glove.com」(www.theglove.com)あたりに注目して取材に走り回ったわ。Gloveの社長はなんと25歳だって! その上この会社はNASDAQに上場した日の株価の伸びで最高記録を持っているんですって。びっくりしちゃうわね。



ところで、シリコンアレーの未来を信じて、毎月膨大な投資の資料を集めた雑誌を発行しているのが「アーリーキャットニュース」(www.alleycatnews.com)。女性編集長のアンナ・ウイトリーさんは、電話をかけたらくインタビューに応じてくれたの。株を新規公開した会社は約2か月間の沈黙期間があり、取材に応じないことになっていて、会社のリサーチも大変だったの。そのときメールでいろいろ情報を教えて

くださったのもこの人。お会いしたらとっても気さくな方でした。オフィスはギャラリーや素敵なお店が並ぶ、ソーホーのビルの11階。元々ニュースグループから発して、現在は2万5000部を発行しているアーリーキャットニュースは、投資家や、専門家、会社などに配信されるプロフェッショナルユースの専門誌。スポンサーがついているので雑誌は無料で発行されているの。アンナさんはなんと、英文学の博士号を持っている才女! 人が生まれ変わるチャンスがころがっているのも、シリコンアレーの魅力かもしれないね。

じゃね、またね。アナタもモロモロガンバってね! マッシー





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp